

## 談合情報が寄せられた工事入札の対応について

雲南県土整備事務所で入札手続き中の工事について、談合情報が寄せられたことを受け、入札参加業者に対し事情聴取を実施した結果、談合の事実を確認できなかったため、島根県土木部公正入札調査委員会（以下「委員会」という）において、入札手続きを続行することを決定しました。

### 記

#### 1 談合情報の対象と想定される工事

工事名称 国道432号 槇谷橋 防交交付金（橋梁耐震）工事（その1）（補正）  
工事場所 島根県仁多郡奥出雲町三成  
工事概要 橋長 L=87.0m 耐震補強工事  
予定価格 90,742,000円（消費税及び地方消費税相当額を除く）  
入札方法 簡易型一般競争入札（総合評価方式 特別簡易型）

#### 2 経 過

4月28日 入札公告（入札参加資格確認書類提出期間4月30日～5月28日、  
入札書提出期間5月27日～28日）

5月18日 雲南県土整備事務所仁多土木事業所に匿名で「耐震補強工事を〇〇（業者名）が  
落札予定」との談合情報が寄せられる。

5月25日 第1回委員会を開催。

- ・寄せられた情報に具体的な工事名称や落札金額が無く、内容があいまいなため、現時点では調査開始決定の判断に至らない。
- ・ただし、入札の結果が情報どおりであれば一定の信憑性があると考えられるため、入札結果を確認した後、入札の結果が情報通りであれば調査（入札参加者への事情聴取等）を行う。

5月28日 技術資料等、入札書の提出〆切  
談合情報に記載された建設業者のみの入札参加を確認。  
第2回委員会を開催し、調査開始を決定。

5月29日 入札参加業者に対し事情聴取を実施したが、談合の事実は確認できなかった。  
また同業者から談合を行っていない旨の誓約書が提出された。  
これを受け、第3回委員会を開催し入札を続行することを決定した。  
なお、公正取引委員会及び警察本部へ情報提供を行った。

#### 3 今後の対応

入札参加業者から提出された技術資料を審査の上、6月9日に開札し、その後、落札者を決定する予定。